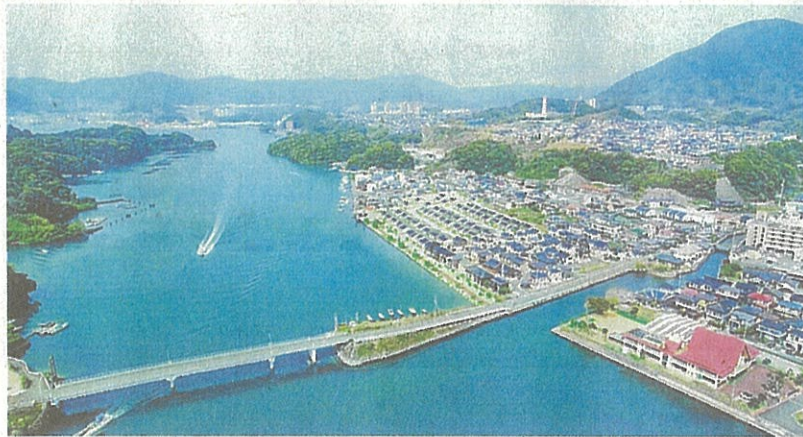


ふるさと 経済

# チヨープロが宅地販売

液化石油ガス(LPG)販売地場最大手チヨープロ(西彼長与町)が宅地販売に乗り出した。橘湾に面した長崎市戸石町で全69区画を分譲。全て平屋建てとし、これまで「Kuriva」ブランドで培ったリンベーションや注文住宅のノウハウを生かす。脱炭素社会を見据えた「ガスと電気の本ストミックス」を掲げ、最新機器で快適さや災害への備えを追求。穏やかな環境で新しい住まい方を提案する。団地の名称は「Cam」といし。カムは英語で「穏やかな」を意味する。開発総面積は約2万2千平方メートル。もともとサッカーのV・ファーレン長崎の練習場だった。海岸沿いに公園も整備する。約30種類の間取りプランは全て木造平屋だ。担当者によると、熊本地震で耐震基準を満たす新築2階建てが倒壊し、間取りを広くするため柱の間隔を開けたのが原因

## 長崎・戸石 69区画全て平屋建て



橘湾に面し平屋が並ぶ「Cam」といし  
中央付近の完成イメージ図(チヨープロ提供)

と分析された。家族のコミュニケーションやバリアフリーの観点からも平屋が見直されている。同社は和室を省くことで平屋でも一定スペースを確保。日当たりや景観



キッチンを中心に作りこまれたLDK。電気とガスをバランスよく取り入れ、スマートホームも活用し快適に暮らせる  
長与町のモデルハウス

## ガスと電気「賢く使い分け」

にも配慮した街並みにする。太陽光発電パネルや蓄電池、電気自動車(EV)充電器、ガスと電気ハイブリッド給湯器、ガス衣類乾燥機、ガス温水式床暖房などを標準装備する。現代はオール電化が主流だが、ガスは火力が強く、災害時の復旧が早い。電気とガスの特徴を踏まえ「賢く使い分けられる」(担当者)。

ガスは「カーボンニュートラルLPG」を採用。採掘から燃焼までの工程で発生する二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を、植林などで伴う吸収量と取引して埋め合わせ、排出量を実質ゼロとする。アプリで各機器をまとめて管理・操作する「スマートホーム」機能も導入。子どもや高齢者を残して外出した際は、室内見守りカメラを通じて双方向でやりとりできる。来年夏に宅地造成完了を予定し、現在は第一期16区画を分譲中。土地建物の総額は4千万円前後(諸費用別途)となる見込み。6月、長与町高田南に3LDKのモデルハウスをオープンした。(後藤敦)

5月貿易  
1.2兆円

資源高、円

財務省が19月の貿易統計ベース)による輸入を差し支は1兆2222字だった。2字。資源高や原油などの輸たことが要因

輸出は前年増の8兆、で、5月として、5月と同じだった。米國や中国向けの置などが伸び油製品や原油5%増の9兆だった。

外国為替レ1が1155同月と比べ約ル高となり、額が膨らんだ地域別では736億円の加えて医薬品輸出が23・9018億円の29・7%増の億円で、過去最

### 杉谷地区 地下水脈

と語った。市商工振興課によると、調査は杉谷運動広場近くの「いずれも日本工業用水協会」が少ない水であれば、企業

しは